

## 番外編の地曳網

番外編ですが、大阪海さくらさんが10月23日(金)、明石市江井ヶ島海岸で地曳網を行なわれました。

昨年度、大阪市立伝法小学校5年生児童の環境体験学習としてアマモを取り上げ、アマモについての学習、アマモ苗の育成、せんなん里海公園での移植を行なわれたのこと。

しかし、子ども達はアマモが繁茂している海域を見たこともなく、アマモ場には多くの生き物が生息し、アマモ場は“海のゆりかご”ですよと言っても実感としては今一つのこと。

そこで、5年生で学んだことのまとめとして、6年生の野外体験学習で実際に江井ヶ島海岸で繁茂しているアマモ場を見て、地曳網を曳いてみようと思われ、行なったものです。

天気も良く、大阪 ECO 動物海洋専門学校の城者定史先生と学生の方、須磨海浜水族園の吉田裕之園長さんほかの協力を得て、無事終わりました。

また、地曳網で獲れた生き物も多く、子どもたちも楽しく過ごしたと思います。



大阪海さくら・那須代表の開会挨拶



力を合わせて！

網を引上げてくれた学生さん達



アオサが一杯！しかし、根気よく頑張ってくれました！



選り分けた生き物は水槽に。まるで水族園です！！



須磨海浜水族園・吉田園長から生き物の説明。みんな熱心に聞いてますね！

そして、一日の振り返りです。子ども達から今日の学習で感じたことなどを発表してもらいました。



一日の振り返り。みんな堂々と意見を述べてくれました。ありがとう！



当 NPO・三宅副理事長の閉会挨拶。そして、お別れです。みんな元気でね！

そして、採捕生物です。以下の通りでした。



ヨウジウオ



アオタナゴ



クジメ



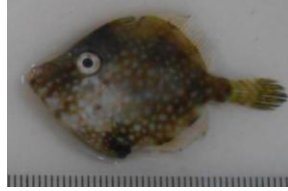
ゴンズイ



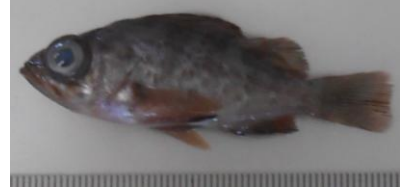
シマイサキ



クロサギ



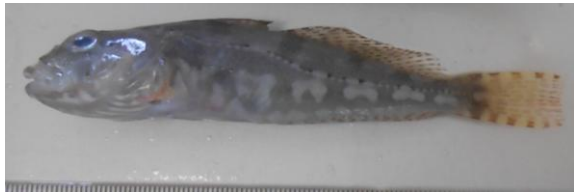
アミメハギ



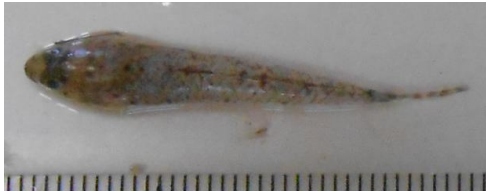
メバル



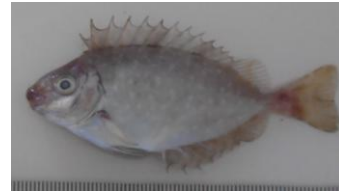
マハゼ



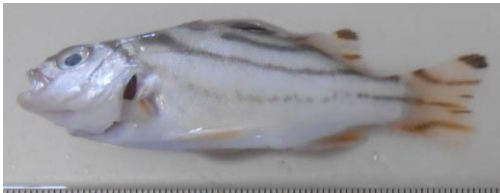
アサヒアナハゼ



ハゼ類



アイゴ



コトヒキ



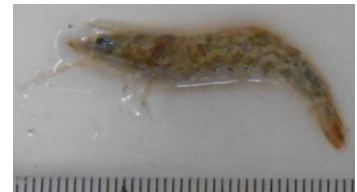
キュウセン



ネズツボ類



サルエビ



トラエビ



ヒラツノモエビ



モエビ類



アミ類



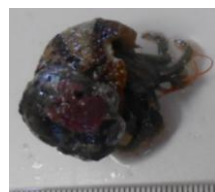
イシガニ



ヒライソガニ



カニ類



ヤドカリ類

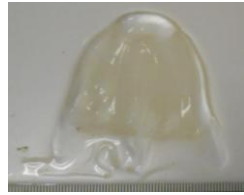




ホヤ類



イトマキヒトデ



クラゲ類

最終更新日：平成 28 年 2 月 16 日